

《拓の会ニュース》

Vol.45

■拓の会例会予定（4月）

☆オブザーバー参加のお申し込みは事務局まで。（TEL: 0155-22-3611）

拓の会スタートオリエンテーション

- ◆日 時:4月24日(水)19:00~21:00 ◆会 場:帯広市グリーンプラザ集会室A・B
- ◆内 容:①拓の会 概要説明 ②各グループでの運営打合せ ③各グループからのPRタイム

【2024年度は現在10グループで募集中です】

- 第1グループ 『侃々諤々』
- 第2グループ 『働友Life～仲間と楽しく学ぼう～』
- 第3グループ 『とかちの魅力を考える会』
- 第4グループ 『会計・財務の超初級』
- 第5グループ 『持ち味を活かす職場づくりを考える』
- 第6グループ 『とかちカルチャー発信』
- 第7グループ 『LIVE配信』
- 第8グループ 『NO Marketing! NO Business!』
- 第9グループ 『よろず見聞学(楽)』
- 第10グループ 『補助金・助成金を考える』



★オリエンテーションにて各グループのPRを聞いて、追加で別のグループに参加するのも大歓迎です！
ご自身・お知り合いの方の登録お待ちしております！

■拓の会例会報告（3月）

<第1グループ> 『侃々諤々』

- 記 録：原田氏
- 日 時：3月19日（火）19:00~21:00
- 場 所：同友会事務所・Zoom併用
- 参加者：11名
- テーマ：社長の役割とは何ぞや？
- 話題提供者：(株)ミドリ機材 代表取締役 小野寺 慎吾 氏

【感想・報告】

小野寺さんご自身の社長業としての日常業務と社内改革の一端をお話いただきながら、「社長の最大の役割は何か？」について考える例会でした。

ミドリ機材さんは社員さんの定着率も高く、社長と同じ年代の方も多い会社であるという事、現場での業務も分担し、社員が前線で活躍できる土壌ができて会社という印象を受けました。そんな中、自社の発展の定義と今後の事業承継などについてお話を伺いました。

グループ討論の中でも、「資金繰り、環境づくり、人材育成、求人採用、計画実践」など様々な社長業としての取り組みが出され、深堀りされていました。特に印象的だったのは、「会社は大きくする必要があるのか？」との問いかけでした。皆さん良い会社にしたいと思い会社経営をしている中で、発展の要素が皆さん様々考えがあるようです。業績拡大なのか、お客様満足の追求なのか、社内環境向上なのか、何を重要視するかで、社長の役割も考え方も変わってくるのかもしれない。



<第2グループ>

- 『多様な労働環境・働き方を知り、考え、学びあう』
- 記 録：井上氏
- 日 時：3月27日（水）19:00~21:00
- 場 所：十勝酒場×半個室 道楽ぼうず帯広店
- 参加者：7名
- テーマ：1年間の振り返りと懇親会
- 話題提供者：参加者全員

【感想・報告】

1年間無事に終了したこと、来年度も楽しく例会を運営していこう！という内容の下、2Gで初めて懇親会形式の例会を行いました。年齢・立場・経験値関係なく様々な話題で笑顔でいられる関係性を構築できていることを改めて嬉しく思いました。

2Gはグループ長を始め、従業員が多く在籍しています。今後このグループは「多種多様多彩な学び・皆と会える喜び・時々遊び心もあり」をモットーに参加者全員にとって実りのある空間と時間創りをしていきます。



《拓の会ニュース》

Vol.45

■拓の会例会報告（3月）

<第3グループ>『とかちの魅力を考える会』

記録：藤原氏

■日時：3月29日（金）19：30～21：30

■場所：酒番や たら福

■参加者：7名

■テーマ：とかちの魅力と来期について

■話題提供者：㈱クリエイティブース

管理課 課長 津田 祥平 氏

【感想・報告】

今年度最後の例会は、西2条南11丁目 猫天ビル1階に店を構える十勝漁師 大衆酒場 たら福さんで開催されました。元漁師の店長が熟練の目利きで厳選した北海道近郊の新鮮な魚を贅沢に堪能できるお店で、昨年12月にオープンして以来、連日大盛況とのことでした。今回は店長おすすめの刺身をはじめ、人気メニューの鶏皮、エビペーコン串などをいただき、食材や調理方法などのこだわりを感じることができました。また、店舗内装や装飾品はノスタルジックな大衆居酒屋をイメージしていて、雰囲気も楽しめる居心地のいいところでした。店長をはじめ店員さんたちも若く活気があり、これからも十勝の食材と人材を武器に、より発展していく店舗だと感じることができる有意義な会となりました。



<第4グループ>『会計・財務の超初級』

記録：藤森氏

■日時：3月14日（木）19：00～21：00

■場所：同友会事務所

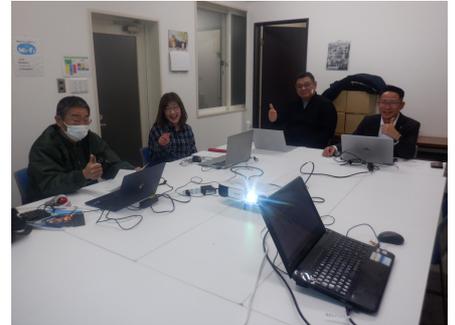
■参加者：5名

■テーマ：役員報酬と税金の関係

■話題提供者：㈱安藤建設 代表取締役 岡村 正治 氏

【感想・報告】

今回の例会もこじんまりとしたコアな勉強会になりました。内容は、例えば年収400万円だとすると、手取率80.94%になり手取額が約320万円位になります。以外と手取額に目がいって、年収がいくらを知らないかもしれませんね。代表と奥さんと給料をいくらで分け合えばお得なのか？2人で1200万円を分け合うとし、1人600万円にしたら手取り額が50万円増えます。だが、社保に関しては負担が大きくなるので、1人1200万円の時より少し高くなります。メリットとしては手取り額が増えるのと、所得税が減るぐらいですね。代表の給料は自分で決めるので、このテーマは参考になりました。後、就業規定は自社で決められるので、正当は税金も社保もかからないし、出張費、旅費交通費等金額を書き加えておくといいかもです。インボイス対応で、この話に食いついていましたね。いずれにしても、賞与を決める時、色々な絡みがあるのを実感しました。今回の例会で一年の締めくくりとなりました。皆様ご協力ありがとうございました。



<第5グループ>『持ち味を活かす職場づくりを考える』

記録：及川氏

■日時：3月22日（金）19：00～21：00

■場所：十勝ダイニング ぶる屋

■参加者：6名

■テーマ：今年度の振り返り、次年度の活動計画

■話題提供者：参加者全員

【感想・報告】

1年の振り返りをしました。今まで知らなかった自分を知り、相手を知ることによって信頼関係が生まれ、距離も縮まったかと思えます。次年度のリーダーとなった(株)進藤製造鉄工所の讀岐さんの意気込みも頼もしかったです。新年度も、もっと関係性が深まり、新しい方とも一緒に取り組めたらいいなと話しました。自己理解・自己開示・他者理解・相互理解ができ、相互扶助ができれば働きやすい職場、職員が辞めない職場になっていくと思うので広めていきたいです。



<第6グループ>『とかちカルチャー発信』

記録：高原氏

■日時：3月26日（火）19：00～21：00

■場所：同友会事務所

■参加者：5名

■テーマ：2024年度の活動について

■話題提供者：参加者全員

【感想・報告】

2023年度「とかちカルチャー発信グループ」(6G)を振り返りつつ、2024年度の活動内容について話し合われました。今年度は松久園 松久さんのニュースレターをきっかけに、「各自テーマに沿ってコラムを書いて発表する」ことを主な活動としてきました。メンバーのコラムは(株)内山企画会社 山崎さんの手により、ニュースレターとして発信。一定の成果が得られたことから、2024年度も今年度の活動内容を継続することに決定しました。ただ、毎回ニュースレターを制作するのは負担がかかることから、定期的な情報発信にはスマホアプリを活用することに決めました。リアルタイムな発信はアプリ、余力があればニュースレター。コラムの分量が増えれば、書籍化するかもしれません。幅広く「十勝のカルチャーって何だ？」と語り合うところに6Gの活動のおもしろみがあります。地域文化をゆるい雰囲気の中で語り合いながら、自社の商品開発につながる活動を目指していきます。



《拓の会ニュース》

Vol.45

■拓の会例会報告（3月）

<第7グループ> 『LiveCommerce（ライブコマース）』 『気軽に話そう！あなたのマーケティング実践会』

記録：河村氏

■日時：3月28日（木）19：00～21：00

■場所：同友会事務所

■参加者：4名

■テーマ：近未来の動画コンテンツについて語り合う！

■話題提供者：参加者全員

【感想・報告】

3月は出演予定の方の都合が悪くなってしまったので、今回は配信を行わず、これからの動画配信の方法や、興味がある事について語り合いました。配信を行う時は、結構準備等で忙しく、ゆっくり配信に対する考え方など共有する時間が無かったので、とても良い機会になりました。

動画配信の機材や環境はどんどん進化し、身近になっています。Webやプロモーションに動画を使いたいと言う需要と、文字を読むより分かりやすいと言う需要がマッチしているので、ますます動画コンテンツは重要性を増していくと予想されます。Youtube LIVEだけでなく、TikTokや

Instagram等で縦長の動画配信をしてみたり、あえて機材を絞ってスマホで高音質・高画質で配信する為に工夫をする等、あまり機材が無くても気軽に配信出来るノウハウを蓄積し、地域の情報発信力を高めるお手伝いが出来るような挑戦を今後してみようと言う話をしました。



<第8グループ> 『気軽に話そう！あなたのマーケティング実践会』

記録：東山氏

■日時：3月11日（月）18：00～20：00

■場所：びっくりドンキー 柏台店

■参加者：9名

■テーマ：2023年度を振り返って

■話題提供者：参加者全員

【感想・報告】

今年度最後の拓の会はびっくりドンキーにて今年度の振り返りとしてWebマーケティングの基礎的な事やAIの活用例について学んだ事や、自社での実践感想などを食事しながら話し合いました。また今までと来年度の活動の方向性などの確認と、新たに加わった夢空合同会社 上田さんの仕事内容についてご紹介いただきました。他業種の仕事への取り組み方やご苦労されている内容などを共有できた事で、自分の仕事との向き合い方や取り組む姿勢など、改めて考える良い機会となり、とても有意義な時間を過ごさせていただきました。

最後に今年度のグループ長を努めて頂いた(有)佐藤木材産業 佐藤 由佳さんからご挨拶を頂き、今年度の締めくくりとなりました。



<第9グループ> 『よろず見聞学（楽）』

記録：近藤氏

■日時：3月7日（木）19：00～21：00

■場所：御馳走屋むらさき

■参加者：9名

■テーマ：1年の活動を振り返って

■話題提供者：参加者全員

【感想・報告】

1年間、計11回の例会内容について振り返りを行いました。ChatGPT、人材関係、M&A等の内容を深堀したいとの意見がありました。また、現時点での同友会とかち支部の在り方や、方向性等の話もあり、主に次年度のグループの活動の方向性がメインの話題となりました。

さらに次年度の例会で取上げたい内容や、進め方、グループ新メンバーのピックアップ等、様々な意見交換が行われ、出席者は全員次年度も同じ9グループに登録するとの意思表示もありました。

4月の拓の会オリエンテーションの際に、年間例会テーマを昨年同様の手法で決める事になりました。現在有用と思われる地域市場経済、金融機関情報、ゴシップネタ等を含め、様々な意見交換が行われ、非常に有意義な例会となりました。



<第10グループ> 『補助金・助成金を考える』

記録：遠藤氏

■日時：3月26日（火）19：00～21：00

■場所：同友会事務所

■参加者：9名

■テーマ：事業内容から補助金・助成金に繋げる⑤

■話題提供者：(株)あんく 代表取締役 瀬戸 のりこ 氏

【感想・報告】

瀬戸さんの会社は、企業の事務・営業・経理及び労務の代行、建設業、不動産及び不動産の賃貸、その他管理業務などをされており。補助金は、事業再構築補助金（第8回）回復・応援再生枠を利用されています。コロナ禍により事業に影響を受けた会社が新しい事業を始める時に利用出来る補助金です。この制度を利用して、新たに飲食店の経営に参入されました。補助金は、沢山の種類がありますが、従業員がいなくて受けられないとか、補助金を受けるにも最初に資金を用意しなくてはならないとかのハードルも体験しながら事業に取り組んでこられたようです。私達、第10グループ（補助金・助成金を考える）は、今後もメンバーや同友会の会員が利用していける補助金を勉強して行きたいと思えます。

